

「TG Grand Vision 150（東北学院中長期計画）
第Ⅱ期中期計画（2021～2025 年度）」
KGI に基づく中間検証 実施報告書

学校法人東北学院企画委員会

建学の精神

東北学院の三校祖、押川方義、W・E・ホーイ、D・B・シュネーダーは、東北学院の建学の精神を、宗教改革の「福音主義キリスト教」の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育にあるとした。

その教育は、聖書の示す神に対する畏敬の念とイエス・キリストにならう隣人への愛の精神を培い、文化の発展と福祉に貢献する人材の育成を目指すものである。

スクールモットー

「LIFE LIGHT LOVE」

東北学院の「建学の精神」を象徴するスクールモットー、「LIFE LIGHT LOVE」とは、イエス・キリストの「命（いのち）」・「光（ひかり）」・「愛（あい）」を指します。キリストの命が私たちに与えられ、キリストの光が私たちを照らし、キリストの愛が私たちを包んでいます。それゆえ私たちもまた人々の命のために仕え、人々に光を与えるために働き、人々を自分のように愛するのです。これは聖書を根拠にした本院に関係するすべての人々に対する教えであり、本院の創設時から大切にされてきた言葉です。

LIFE（いのち）とは、有限な生命体の命と、神が自らの似姿として創造された個人の尊厳を互いに大切にすることです。

LIGHT（ひかり）とは、学問や科学の成果によって新しい時代を切り開くことです。

LOVE（あい）とは、隣人愛をもって地域や世界に仕えることです。

東北学院教育の基本方針

東北学院は創立以来、本法人に所属する各教育機関において一般の教育・研究活動と共に福音主義キリスト教に基づく宗教教育を一貫して行ってきた。

今後ともそれぞれの教育機関は、正規の学校行事としての礼拝と正課必修としてのキリスト教教育を不変のこととして実施していくものとする。

学校法人東北学院の経営理念

学校法人東北学院は、建学の精神の堅持を根本理念とし、次の三つの基本方針により教育事業の経営にあたる。

1. 教育事業を安定的に持続させる経営
2. 社会的に適切とされる経営
3. 社会に対して説明責任をはたす経営

ビジョン（法人全体における 2036 年将来像）

ゆたかに学び 地域へ 世界へ

- よく生きる心が育つ東北学院 -

目 次

I. 「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGIに基づく中間検証 実施概要	1
II. 「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGIに基づく中間検証 実施方法	3
III. 学校法人東北学院企画委員会ワーキンググループにおける中間検証結果	9
・「政策目標における評価指標(KGI)点検・検証」設置学校別評価	
IV. 「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGIに基づく中間検証 総評	11
常任理事(総務担当)・学校法人東北学院企画委員会委員長 阿部 重樹	
V. 巻末資料	15
・第Ⅱ期中期計画中間検証に関するスケジュール(2024年度実績)	

I. 「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証 実施概要

1. 実施目的：「政策目標における評価指標(KGI)の進捗確認・検証」

第Ⅱ期3年目を経た KGI の実績値を踏まえ、KGI が目標達成に向けて適切に機能しているかを、KGI 設定の妥当性及び政策目標に連なる施策・実行計画の進捗状況との関連性について点検・検証する。また、これらの点検・検証を踏まえ、ワーキンググループにおいて第Ⅱ期中期計画の評価指標の設定や運用方法等に関する改善・提案事項を取りまとめ、第Ⅲ期中期計画に向けたその計画策定と円滑な計画運用への利活用を目指す。

2. 主な点検・検証内容：

以下（１）～（２）は政策目標１件ごとに検証を行う。

	法人事務局	大学	中・高	榴ヶ岡高	幼稚園
政策目標（KGI）	10 件	14 件	9 件	7 件	7 件
参考_実行計画※	(19 計画)	(106 計画)	(22 計画)	(22 計画)	(10 計画)

※2023 年度実行計画の数（2023 年度開始の新規計画は除く）。

（１）KGI 設定の検証

（２）KGI 達成要因の検証

（３）評価指標（KGI・KPI）の設定に関する改善・提案事項

（４）評価指標（KGI・KPI）の活用方法及び運用方法に関するアイデア

3. 実施期間： 2024 年 5 ～ 7 月 （3 か月間）

4. 実施体制： 学校法人東北学院企画委員会の下にワーキンググループを設置

5. 事務局： 法人事務局庶務部企画課

Ⅱ．「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に 基づく中間検証 実施方法

Ⅱ. 「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証 実施方法

学校法人東北学院企画委員会ワーキンググループ（以下「ワーキンググループ」という。）では、政策目標に設定された評価指標（KGI）に着目し、KGI の設定状況及び KGI 達成要因について点検・検証した。

ワーキンググループでは、委員 2～3 人組の 7 チームを組み、以下の 2 種類のシートを使用し、作業を進めた。また、チーム内で適宜作業を分担し、相互確認後、最終版を事務局へ提出する形式とした。

- ・【別紙 1】「政策目標における評価指標（KGI）点検・検証シート」※評価指標（KGI）1 件につき、1 シート作成
- ・【別紙 2】「政策目標における評価指標（KGI）点検・検証結果報告書」※1 チーム 1 枚作成

【別紙 1】「政策目標における評価指標（KGI）点検・検証シート」の構成及び検証方法（6・7 頁参照）

<項目 1. KGI 設定の検証>

▶ 小項目 1-1. 政策目標との適合性

政策目標に設定された評価指標（KGI）が目標と適合しているかを、以下の「評価の着目点」を踏まえ点検・検証し、4 段階評価を行った。

評価の着目点

	着目点
(1)	評価指標（KGI）が政策目標の達成度を測るために相応しい指標であるか
(2)	指標の意味が明確で分かりやすく、皆に誤解なく、普遍的なものになっているか（相互理解性）
(3)	安定的かつ確実に測定できる指標か（確実性）

※(1)は KGI 設定時に企画委員会にて留意した事項。(2)・(3)は、KPI の点検・検証の確認方針を参考に設定

▶ 小項目 1-2. 目標値の妥当性

評価指標（KGI）の目標値が妥当かを、以下の「評価の着目点」を踏まえ点検・検証し、4 段階評価を行った。

評価の着目点

	着目点
(1)	適度なチャレンジを伴いかつ達成可能な目標（値）となっているか。

※(1)は KGI 設定時に企画委員会にて留意した事項。

<項目 2. KGI 設定の検証>

▶ 小項目 2-1-1. 政策目標に紐づく実行計画が KGI の目標値達成にどの程度影響を与えているか

政策目標に紐づく実行計画が KGI の目標値達成にどの程度影響を与えているのかを、以下の「評価の着目点」を踏まえ点検・検証し、4 段階評価を行った。

評価の着目点

	着目点
(1)	実行計画単体レベルではなく、政策目標に紐づく全実行計画または政策目標に紐づく施策ごとの枠組みの視点で検証する。

- 小項目 2-1-2. 実行計画 1 単位で見た際、以下の「①」「②」または「①と②両方」に該当する計画があれば、計画番号、計画名、その理由及び該当番号を入力してください。
- ①KGI の目標値達成に特に影響を与えている実行計画はあるか
 - ②KGI の目標値達成のために、計画内容がよく練られた実行計画はあるか

KGI の目標値達成に影響を与えている実行計画がどの程度あるのかを点検・検証した。

- 小項目 2-2. KGI の目標値達成のために他に取り組むべき施策はないか

小項目 2-1-1 の点検・検証結果を踏まえ、他に取り組むべき施策はないか点検・検証を行った。

- 小項目 2-3. KGI の目標値は最終年度に達成が見込まれるか

小項目 2-1-1 ～ 2-2 の点検・検証結果を踏まえ、KGI の目標値が最終年度に達成が見込まれるかどうかを点検・検証した。

備考

- ・各小項目にはコメント欄を設け、評価点に対する理由点等を記載する形式とした。

【別紙 2】「政策目標における評価指標(KGI)点検・検証結果報告書」の構成（8 頁参照）

評価指標(KGI)の点検・検証結果を踏まえ、各チームで以下の 3 項目をとりまとめた。

1. 評価指標（KGI・KPI）の設定に関する改善・提案事項
2. 評価指標（KGI・KPI）の活用方法及び運用方法に関するアイデア
3. その他、点検・検証において気づいた点等

政策目標における評価指標(KGI) 点検・検証シート

記入例

20240517 更新版

点検・検証 チーム名	Cチーム
---------------	------

<政策目標・評価指標(KGI)に関する基本情報>

部門	領域	NO.	政策目標
大学	教育・研究	3	国際化を推進することにより、グローバル社会に通用する人材を育成する。

政策目標の評価指標(KGI)	KGIの基準値 (2019年度実績値)	KGIの2023年度実績値	2023年度実績値 に対する評価点	目標値 (2025年度)
派遣留学生および受入留学生数	●名 (派遣: ●名、受入: ●名)	●名 (派遣: ●名、受入: ●名)	2点(達成率●%)	●名 (倍増)

政策目標に紐づく 実行計画数	KGI・KPI目標達成分類(※)による実行計画数の内訳			
	A群	B群	C群	D群
	指標の面からは良好	偶然的目標達成	目標設定不良	抜本的見直し
7件	0件	0件	3件	4件

(※)作成要項7頁参照

実行計画TGGV NO.	B209、B210、B211
--------------	----------------

<点検・検証>

項目	区分	小項目	内容	評価点/区分	評価点に対するコメント[箇条書き可] (100～200字程度)	
1	KGI設定の検証	1-1	政策目標との適合性	2点	【記入例:評価点2点】 グローバル社会に通用する多角的な視野の人材を目指す政策目標であるため、留学生数だけでは成果は測り切れないように思われる。例えば、○○○などの指標が適当だったのではない。	
		1-2	目標値の妥当性	3点	【記入例:評価点3点】 コロナ禍前での設定であったことから、概ね妥当な目標値であったと考える。	
2	KGI達成要因の検証	2-1-1	政策目標に紐づく実行計画が、KGIの目標値達成にどの程度影響を与えているか	2点	【記入例:評価点2点】 KGIの実績値がコロナ禍による影響も考えられるが、初年度からの伸びがほぼ見られない。実行計画全体では目標達成分類が、C群、D群のみに分布しており、KGIの目標値達成に大きな影響を与える結果になっていない。	
		2-1-2	(政策目標に紐づく実行計画が複数ある場合のみ回答) 実行計画1単位で見た際、以下の「①」「②」または「①と②両方」に該当する計画があれば、計画番号、計画名、その理由及び該当番号を入力してください。 ①KGIの目標値達成に特に影響を与えている実行計画はあるか ②KGIの目標値達成のために、計画内容がよく練られた実行計画はあるか	ある	【記入例】「B211-01-2021: オンキャンパス国際交流」 コロナ禍にありながらもキャンパスでの活動に工夫を凝らした取り組みであり、コロナ禍明けに向けた下準備としてKGI達成に影響を与える取り組みと言える。	②
		2-2	KGIの目標値達成のために他に取り組むべき施策はないか	ある	【記入例】 ○○力育成向上に向けた教育プログラムの検討及び実施	
		2-3	KGIの目標値は最終年度に達成が見込まれるか	2点	【記入例:評価点2点】 コロナ禍でありながらも実行計画の内容を一部修正し、柔軟に運用していたが、2023年度実績値を踏まえると第Ⅱ期後半2年間で巻き返しは厳しいと思われる。	

小項目	点検・検証におけるポイント(作成要項より抜粋)	注記・補足
→ 1-1	[凡例] 4点: 適合、3点: 概ね適合、2点: あまり適合していない、1点: 適合していない ◆評価の着目点 (1) 評価指標(KGI)が政策目標の達成度を測るために相応しい指標であるか (2) 指標の意味が明確で分かりやすく、皆に誤解なく、普遍的なものになっているか(相互理解性) (3) 安定的かつ確実に測定できる指標か(確実性)	【評価点が1点または2点の場合】 他に政策目標に適する評価指標(KGI)があれば、併せて入力してください。
→ 1-2	[凡例] 4点: 妥当、3点: 概ね妥当、2点: あまり妥当ではない、1点: 妥当ではない ◆評価の着目点 (1) 適度なチャレンジを伴いつつ達成可能な目標(値)となっているか。	【小項目1-1で評価点が1点の場合】 小項目1-2以降は、点検・検証が不可能となるため、未入力で構いません。 【小項目1-1で評価点が2点の場合】 小項目1-2以降は、点検・検証が可能な項目のみ入力してください。
→ 2-1-1	[凡例] 4点: 強い影響がある 3点: 影響がある 2点: あまり影響がない 1点: 影響がない ◆評価の着目点 (1) 作成要項7頁の「表1: KGI・KPI目標達成分類」及び「表2: 目標達成分類の解説及び要因例」を参考に検証してください。実行計画単体レベルではなく、政策目標に紐づく全実行計画または政策目標に紐づく施策ごとの枠組みの視点で検証してください。	
2-1-2	・必要に応じて参考資料1「実行計画 点検・検証シート」及び実行計画の計画内容をご確認願います。 ・入力欄は2計画まで入力可能です。	
2-2	小項目2-1-1の点検・検証結果を踏まえ、他に取り組むべき施策(または方向性)について、お気づきになった点があれば入力してください。	
→ 2-3	[凡例] 4点: 達成が見込まれる 3点: 達成が概ね見込まれる 2点: 達成がほぼ見込まれない 1点: 達成が見込まれない 小項目2-1-1～2-2の点検・検証結果を踏まえ、KGIの目標値が最終年度に達成が見込まれるかどうかを点検・検証してください。	

**政策目標における評価指標(KGI)
点検・検証結果報告書**

点検・検証 チーム名	
---------------	--

次期第Ⅲ期中期計画の策定及び評価指標運用に向けて、以下の3点について内容を取りまとめてください。
第Ⅲ期中期計画がより良い計画となるよう、忌憚のないご意見をぜひお寄せください。

1. 評価指標(KGI・KPI)の設定に関する改善・提案事項(箇条書き可)

2. 評価指標(KGI・KPI)の活用方法及び運用方法に関するアイデア(箇条書き可)

視点例)・企画委員会(運営側)レベル
 ・設置学校及び各部署(実行側)レベル
 ・個人目標レベル 等々

3. その他、点検・検証において気づいた点等(箇条書き可)

Ⅲ．学校法人東北学院企画委員会ワーキンググループ における中間検証結果

「政策目標における評価指標(KGI)点検・検証」設置学校別評価

2024/7/24更新

		点検・検証項目			
		KGI設定の検証		KGI達成要因の検証	
		政策目標との適合性 (小項目1-1)	目標値の妥当性 (小項目1-2)	政策目標に紐づく実行計画が、KGIの目標値達成にどの程度影響を与えているか(小項目2-1-1)	KGIの目標値は最終年度に達成が見込まれるか(小項目2-3)
部門	政策目標件数	評価点(4点満点)		評価点(4点満点)	
法人	10件	2.70	3.00	2.33	3.22
大学	14件	2.64	2.77	2.42	2.46
中・高	9件	3.33	2.89	3.11	3.11
榴ヶ岡高	7件	3.29	2.86	3.29	3.43
幼稚園	7件	3.43	2.86	3.71	2.71
全体平均		3.08	2.87	2.97	2.99

〔凡例〕

- ・1-1 4点:適合、3点:概ね適合、2点:あまり適合していない、1点:適合していない
- ・1-2 4点:妥当、3点:概ね妥当、2点:あまり妥当ではない、1点:妥当ではない
- ・2-1-1 4点:強い影響がある、3点:影響がある、2点:あまり影響がない、1点:影響がない
- ・2-3 4点:達成が見込まれる、3点:達成が概ね見込まれる、2点:達成がほぼ見込まれない、1点:達成が見込まれない

〔注〕

- ・学内外の事情等により評価指標(KGI)の2023年度実績値の算出を見送る指標については、点検・検証が可能な項目のみ入力とした。
 - ・小項目1-1で評価点が1点の場合、小項目1-2以降は点検・検証が不可能となるため未入力可とした。
 - ・小項目1-1で評価点が2点の場合、小項目1-2以降は点検・検証が可能な項目のみ入力とした。
- ⇒平均値は、評価点未入力の項目を除き算出した。

IV. 「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」 KGI に基づく中間検証 総評

「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGIに基づく中間検証 総評

学校法人東北学院企画委員会

委員長 阿部 重樹

今回の中間検証では、第Ⅱ期3年目となる2023年度のKGI実績を踏まえ、企画委員会ワーキンググループにおいて、KGIが政策目標の達成度を適切に測れているか、設定された目標値との乖離、達成要因の分析など、多角的な視点から検証を行いました。（検証方法は3～8頁参照）

総評では、特に「政策目標との適合性」、「目標値の妥当性」、「KGI達成要因の検証」の3つの検証項目に焦点を当て、ワーキンググループによる検証結果を詳細に報告するとともに、第Ⅲ期に向けたKGI及び政策目標に関する改善点について考察します。

項目1：KGI設定の検証

小項目1-1：政策目標との適合性

- ・KGIが「適合」または「概ね適合」を選択した割合は、部門別で法人が70.0%、大学が57.1%、中・高が100.0%、榴ヶ岡高が85.7%、幼稚園が100.0%となりました（表1）。
- ・結果のとおり、大学部門のKGI適合率は、他の部門と比較して著しく低い57.1%にとどまり、複数の課題（総評 次頁参照）が複合的に影響していることが分かりました。特に規模が大きい大学の計画では、複数の要素を含む政策目標が設定されているため、単一の指標では進捗を適切に測ることができない状態になっていました。
- ・一方で中・高、榴ヶ岡高及び幼稚園は、KGIと政策目標の適合率が80～100%と高い値となっています。その要因として、焦点を絞った政策目標を設定しているため、KGIが設定しやすい状態になっていることが窺えました。

小項目1-2：目標値の妥当性

- ・目標値が「妥当」または「概ね妥当」を選択した割合は、部門別で法人が80.0%、大学が71.4%、中・高が77.8%、榴ヶ岡高が71.4%、幼稚園が57.1%となりました（表2）。幼稚園では、他の設置学校と比べ、非常に高い目標値を設定していることが影響し、妥当性が57.1%と低い結果となっていました。
- ・検証結果から分かるとおり、各設置学校間で目標値設定にバラつきが見られていました。この背景には、各設置学校間でKGIの目標値の考え方が異なっていることが要因の一つと考えています。具体的には設置学校によって、非常にチャレンジングな目標値を設定しているところや、経営的側面から現状維持を重視する目標値を設定しているところなどがあるため、学校間で検証結果に開きが生じていると考えております。目標値設定の精度向上が課題であることが分かりました。

項目2：KGI達成要因の検証

小項目2-1-1：政策目標に紐づく実行計画がKGI目標値達成にどの程度影響を与えているか

- ・実行計画がKGI目標値達成に「強い影響がある」または「影響がある」を選択した割合は、部門別で法人が50.0%、大学が42.9%、中・高が88.9%、榴ヶ岡高が100.0%、幼稚園が100.0%となりました（表3）。
- ・検証結果のとおり、法人及び大学は、影響度が50%以下と低い結果となりました。この要因には、項

目 1-1 の KGI の適合率が低い結果が影響し、第Ⅱ期の下位目標（実行計画）まで連動した取り組みが実行できず、KGI の達成まで繋がりが担保できていないことが推察できました。

総評

今回の中間検証の結果、本院全体の政策目標のうち、約 40%の KGI が、適切に設定され、順調に進捗していることが確認できました（表 4）。一方、残り 60%の政策目標については、以下の 4 つの傾向に分類することができました。

①KGI 不適合型	政策目標に適合する KGI が設定されていない
②KGI 目標値設定不良型	KGI の目標値設定が高い、または目標値設定が低い
③KGI 目標値・実行計画非連動型	KGI 目標値達成に寄与する実行計画が作成されていない
④KGI 目標値未達型	政策目標に紐づく実行計画の進捗が十分ではない

特に①③については、複数の要素を網羅する政策目標を細分化または具体化し、それぞれの目標に対して具体的な指標を設定することが改善に繋がると考えます。②④については、目標値設定の精度向上や期中における柔軟性のある計画運用方法を検討する必要があります。

中期計画の目標達成のためには、上位目標（政策目標）から下位目標（実行計画）までが有機的に連動していることが不可欠です。各部署等が実行計画でそれぞれに高い成果を上げているように見えても、それらが政策目標に直接結びついていなければ、最終的な目標達成は困難となります。そのためにも、第Ⅲ期中期計画では、政策目標の具体化や KGI 設定の精度向上とともに、実行計画を作成・運用する全教職員一人ひとりに計画内容を十分浸透させることも重要であると考えます。

第Ⅱ期中期計画も残すところ 1 年となり、2024 年秋から第Ⅲ期策定がスタートしました。第Ⅲ期は、管理ステップにおいて「指標に基づく実行計画の確実な履行」から「指標管理によるマネジメントの強化」へ次のステージに移行します。企画委員会では、第Ⅲ期において指標管理がさらに精度の高いものとなるよう、中間検証で浮き彫りとなった課題の改善に向けて、取り組んで行く所存であります。

最後となりましたが、2023 年度・2024 年度の中間検証にご協力いただきました法人・大学合同グループ及び中学校・高等学校、榴ヶ岡高等学校、幼稚園合同グループの 18 名で構成された企画委員会ワーキンググループメンバーの皆様には、業務多忙の中、迅速な対応と課題解決に繋がる貴重なご意見を賜りましたことを、心より御礼申し上げます。

【表 1】小項目 1-1：政策目標との適合性

部門	評価点				計
	4 点	3 点	2 点	1 点	
法人	2件	5件	1件	2件	10件
	70.0%		30.0%		
大学	3件	5件	4件	2件	14件
	57.1%		42.9%		
中・高	3件	6件	-	-	9件
	100.0%		0.0%		
榴ヶ岡高	3件	3件	1件	-	7件
	85.7%		14.3%		
幼稚園	3件	4件	-	-	7件
	100.0%		0.0%		

〔凡例〕4点:適合、3点:概ね適合、2点:あまり適合していない、1点:適合していない

【表 2】小項目 1-2：目標値の妥当性

部門	評価点					計
	4 点	3 点	2 点	1 点	評価不可	
法人	1 件	7 件	1 件	-	1 件	10 件
	80.0%		10.0%		10.0%	
大学	1 件	9 件	2 件	1 件	1 件	14 件
	71.4%		21.4%		7.1%	
中・高	1 件	6 件	2 件	-	-	9 件
	77.8%		22.2%		0.0%	
榴ヶ岡高	1 件	4 件	2 件	-	-	7 件
	71.4%		28.6%		0.0%	
幼稚園	2 件	2 件	3 件	-	-	7 件
	57.1%		42.9%		0.0%	

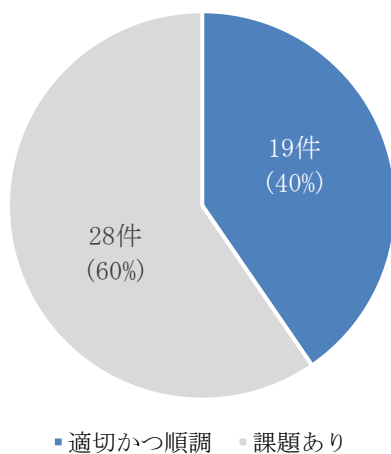
〔凡例〕4点:妥当、3点:概ね妥当、2点:あまり妥当ではない、1点:妥当ではない

【表 3】 小項目 2-1-1：政策目標に紐づく実行計画が
KGI目標値達成にどの程度影響を与えているか

部門	評価点					計
	4 点	3 点	2 点	1 点	評価不可	
法人	5件	-	2件	2件	1件	10件
	50.0%		40.0%		10.0%	
大学	1件	5件	4件	2件	2件	14件
	42.9%		42.9%		14.3%	
中・高	2件	6件	1件	-	-	9件
	88.9%		11.1%		0%	
榴ヶ岡高	2件	5件	-	-	-	7件
	100.0%		0.0%		0%	
幼稚園	5件	2件	-	-	-	7件
	100.0%		0.0%		0%	

〔凡例〕4点:強い影響がある、3点:影響がある、2点:あまり影響がない、1点:影響がない

【表 4】 KGIが適切に機能し、かつ順調に運用され
ている政策目標の件数（本院全体）



【表 4 の抽出条件】

中間検証の以下の 4 項目の評価点が 4 点または 3 点の政策目標の件数を抽出した。

小項目		評価点 (4 点満点)
1-1	政策目標との適合性	4 点 or 3 点
1-2	目標値の妥当性	
2-1-1	実行計画による KGI 目標値への影響度	
2-3	KGI 目標値の達成見込み	

V. 卷末資料

第Ⅱ期中期計画中間検証に関するスケジュール(2024 年度実績)

時期		実施内容
4月	24 日	第1回 学校法人東北学院企画委員会(審議・承認) ・「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証実施概要
5月		学校法人東北学院企画委員会ワーキンググループ(2024 年度)発足
	22 日	学校法人東北学院企画委員会ワーキンググループ キックオフミーティング
6月	14 日	第1回 同ワーキンググループ
7月	12 日	第2回 同ワーキンググループ
	17 日	第3回 学校法人東北学院企画委員会(報告・了承) ・「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証に関する進捗報告
8月	30 日	東北学院教職員研修 ・「TG Grand Vision150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証結果の報告 報告者:庶務部企画課(学校法人東北学院企画委員会事務局)
10月	中旬	第4回 学校法人東北学院企画委員会(報告・了承) ・『「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証 実施報告書』報告
	下旬	『「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証 実施報告書』学内公開
11月		『「TG Grand Vision 150 第Ⅱ期中期計画」KGI に基づく中間検証 実施報告書(学外版)』学外公開



企画委員会ワーキンググループ キックオフ
ミーティングの様子(2024 年 5 月 22 日開催)



「TG Grand Vision 150（東北学院中長期計画）
第Ⅱ期中期計画（2021～2025年度）」
KGIに基づく中間検証 実施報告書 抜粋版

編集・発行 学校法人東北学院企画委員会
<https://www.tohoku-gakuin.jp/>
〒980-8511仙台市青葉区土樋一丁目3番1号
（法人事務局庶務部企画課）

2024年10月